

各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

平成28年度日本語学校教育研究大会の開催について(ご案内)

当協会の事業運営につきましては、日頃多大の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、本大会を別紙1の実施要項により開催することといたしましたので、多数の方に御参加いただきますようお願いいたします。

なお、参加申込みについては、教育機関の代表者による推薦のほか、個人の希望による直接の申込みも受け付けておりますので、下記の点に御留意の上、教職員にお申し込みくださるようお願いいたします。

なお、プレセッションの開催については、改めてご案内する予定です。

記

1 参加申込みについて

参加希望者は、当協会ホームページから別紙4、別紙5又は別紙6の「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Eメール又はファクスで8月5日(金)までに提出してください(提出期限厳守)。団体割引利用での申込みは、別紙5を御使用ください。

なお、1校から多数の方の参加が可能であり、両日又はいずれか1日のみの参加でも結構です。参加費は、当日受付で申し受けます。

2 交流会について

1日目の日程終了後、交流会を実施しますので、御参加の有無を別紙4、別紙5又は別紙6の参加申込書に御記入下さい。会費3,000円は、当日受付で申し受けます。

なお、取り消される場合は8月17日(水)までに総務部あて連絡してください。連絡のない欠席や8月18日(木)以降取消の場合は、会費を徴収させていただきますので、あらかじめ御承知お願います。

3 昼食について

大会当日の昼食は用意しておりませんので、各自でおとりください。

(添付資料)

問合せ先

- 別紙1 実施要項
- 2 大会趣旨
- 3 日程表
- 4 維持会員用参加申込書
- 5 団体割引について
- 6 一般参加者用申込書
- 7 会場地図

総務部 (小野寺陽子・相原)
TEL 03-5304-7815
FAX 03-5304-7813
Eメール y-onodera@nisshinkyo.org
HP <http://www.nisshinkyo.org/>

●●●大会運営ボランティアスタッフ募集●●●

大会2日目に会場でお手伝いしていただけるボランティアスタッフを募集します。自由研究発表等の会場にて担当委員のサポートをしていただきます。時間は、8/24(水)14:00頃から2時間半程度の予定です。ボランティアスタッフは参加費が無料となります。詳しくは上記問合せ先(総務部)までお願いします。

平成28年度日本語学校教育研究大会実施要項

1 趣 旨

一般財団法人日本語教育振興協会維持会員機関に勤務する教職員等を対象として、日本語学校教育のより一層の充実並びに日本語教育機関としての社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図る。

2 日 時

プレセッション	平成28年8月22日(月)	発表展示等	10:30~16:30
大会1日目	平成28年8月23日(火)	受付	9:10~
		研究協議等	10:00~17:30
		交流会	17:45~
大会2日目	平成28年8月24日(水)	研究協議	10:00~16:15

3 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 及び センター棟
 住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
 TEL 03-3467-7201 fax 03-3467-7797

4 参加資格等

- (1) 一般財団法人日本語教育振興協会の維持会員機関に勤務する教職員、その他関心のある者とする。
- (2) 1教育機関から多数の方が参加していただいて差し支えありません。ただし、定員を超える場合は、お断りする場合がありますのでお含みください。また、両日の参加が難しい場合は、1日だけの参加でも差し支えありません。

5 参加費 (1日目及び2日目)

- ① 維持会員機関(維持会費納入校)：3,000円
 - ② その他の教育機関、個人：4,000円
 - ③ 団体割引：維持会員機関から5名以上まとめてお申込みの場合は2,500円/1人
- } 当日受付で申し受けます。
- 8月5日(金)までにお振込みください。(別紙5-1参照)
- 8月22日(月)のプレセッションは、参加費、事前申込みは必要ありません。当日、直接会場までお越しください。

6 交流会費 3,000円(当日受付で申し受けます。)

7 日程及び内容

<u>8月22日(月)</u>	
10:30~16:30	研究発表及び展示等
<u>8月23日(火)</u>	
9:10~9:50	受付
10:00~10:30	開会挨拶・大会趣旨説明
10:30~12:00	基調講演
12:00~14:00	デモンストレーション・ポスター発表
14:00~17:30	パネルセッション・日本留学 AWARDS 授賞式
17:45~	交流会
<u>8月24日(水)</u>	
10:00~12:30	分科会
13:30~16:15	自由研究発表

<平成28年度日本語学校教育研究大会趣旨>

大会テーマ『新しい日本語学校教育の質のかたち ―これからの教員を考える―』

大会委員長 田中眞一
(大阪 YMCA 国際専門学校/大阪 YMCA 学院)

この数年で日本語学校をめぐる教育環境、運営環境は大きな変化を遂げました。在籍学習者の国構成の変化、いわゆる非漢字圏の国からの学習者の増加、日本語学習目的の多様化、ITC技術の発達による母国での日本語学習環境の変化、自己点検・自己評価実施の義務化等、4、5年前までは変化の兆候といわれていたことが、今までは目の前の現実となっています。

日本語学校教育研究大会ではこれらの変化をテーマに取り上げ、日本語学校の社会における役割と将来のあるべき姿を追及してきました。昨年度はテーマを『日本語学校 8万人のビジョンを考える III ～新しい日本語学校教育の質のかたち～』とし、急増する日本語学校と在籍学生に対応する新しい日本語学校教育について考えました。

本年度は、昨年度のテーマの副題であった『～新しい日本語学校教育の質のかたち～』をメインテーマとし、「教員」を切り口として日本語学校教育の「新しい質のかたち」を考えてみたいと思います。基調講演では「日本語教師はもういない？」のか、続くパネルセッションでは「日本語教師の質・量を考える」と題し、これからの日本語教師のありようについて考えます。また、日本語教育を学ぶ大学生・院生と日本語学校教員の意見交換の機会を持ち、「日本語学校に就職する？」について話します。

大きな変化は日本語学校の教育面だけではなく、運営面でも起きています。「日本語学校の自己点検、自己評価」は、日本語学校の運営・教育の質の向上のためにも重要な活動で、日本語教育振興協会を中心に取り組んできましたが、学校現場では十分に実施、活用されていませんでした。しかし、新告示基準ではその実施が義務化されます。「自己点検、自己評価」を活用し、「新しい質のかたち」を探る必要があります。

大きな変化が現実となった今、私たちの教育活動の今後の方向性を一緒に考えたいと思います。

平成 28 年度日本語学校教育研究大会 日程

日 程 : プレセッション 平成 28 年 8 月 22 日(月)
大 会 平成 28 年 8 月 23 日(火)、24 日(水)

会 場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター

テーマ : 新しい日本語学校教育の質のかたち —これからの教員を考える—

プレセッション 8 月 22 日(月) センター棟 101 室、102 室

10:30~16:30	「日本語教育 e-learning 展示会」及び「日本語教育教材展示会」
-------------	--------------------------------------

大会1日目 8 月 23 日(火) カルチャー棟 小ホール

10:00~10:30	開会挨拶 一般財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤次郎 文部科学省(予定) 大会趣旨説明 大会委員長 田中真一 (大阪 YMCA 国際専門学校/大阪 YMCA 学院)
10:30~12:00	基調講演「日本語教師はもういない?—教育環境の変化と求められる教師像—」 今井 新悟(筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター)

12:00~14:00 昼休憩

ポスター発表・デモンストレーション カルチャー棟 展示コーナー

12:00~14:00	日本語ポートフォリオからライフデザインへ 折笠友美((学)文際学園日本外国語専門学校 日本語科),他 1 名
	「語りを聴く」—物語と対話の有機的な連携による教師研修— 萩原秀樹(インターカルト日本語学校),他 3 名
	クールジャパンを考える—外国人旅行者向け旅行企画書作成を通して— 佐伯香奈(新宿日本語学校),他 1 名
	ARCS 動機づけモデルを用いた上級ディスカッション授業の振り返り 立和名房子(大阪 YMCA 学院)
	日本語学習リソースの使用状況調査—日本語学校を対象に— 渋谷博子(東京外国語大学世界言語社会教育センター),他 1 名
	“留学生対象 日本文化理解向上プログラム—外国人に対する情報伝達訓練を受けた同年代日本人学生と学ぶ—” 曾根洋明(公立大学法人宮城大学国際交流・留学生センター)
	JF 日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと 日本のことばと文化』データベース「ごとまるくん」の概要とその活用法 岩下智美 (元クアラルンプール日本文化センター)
「新日本語歌はじめ」(改訂版)日本語授業で使える歌を目指して 西川格(LIBERTY 小田原日本語学校)	

14:00~16:00	パネルセッション「日本語教員の質・量を考える」 石澤徹(東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 講師) 坂井訓久((株)凡人社 営業部長) 西川寛之(明海大学 外国語学部日本語学科 講師) 増田麻美子(文化庁文化部国語科 日本語教育専門職) モデレーター 日本語学校教育研究大会専門委員会委員(調整中)
-------------	---

16:15~17:30	日本留学 AWARDS 表彰式
-------------	-----------------

17:45~ 交流会

カルチャー棟 2F レストランとき

2日目のみ参加の方は、101室前の受付(9:30～開始)にお越しください。
1日目に受付がお済みの方は、直接各会場へお越しください。

大会 2日目 8月24日(水)

センター棟

10:00～12:30	分科会Ⅰ 「日本語教員の資質能力と日本語教育能力検定試験 -日本語学校現場におけるキャリア形成を考える-」 川端一博(日本国際教育支援協会日本語試験センター)	101 室
	分科会Ⅱ 「実践共有を通じた学びあい・その方法 4 読むを楽しむ-初中級からの読解力育成-」 栗野真紀子(NPO 多言語多読), (公財)京都日本語教育センター京都日本語学校	102 室
	分科会Ⅲ 「日振協スタンダードの活用事例とその評価」 (学)石川学園横浜デザイン学院、新宿日本語学校	309 室
	分科会Ⅳ 「情報セキュリティ対策入門 -知ってるつもりが一番こわい! -」 (独)情報処理推進機構	310 室

昼休憩 12:30～14:00

センター棟 101室/102室/309室/310室のいずれか

14:00～16:15	「新告示基準で義務化された自己点検・自己評価について -信頼される日本語学校づくりのために-」 山口修(京都文化日本語学校), インターカルト日本語学校, カイ日本語スクール
	「日本語教育を学ぶ大学生・院生と日本語学校教員の意見交換会 -日本語学校に就職する?-」

自由研究発表

14:00～14:35 又は 14:50～15:25 又は 15:40～16:15 のいずれかの時間帯	学外との協力による日本語授業の展開 -集中 コースにおける文化・芸術クラスの実践を通して- 糠野永未子((公財)京都日本語教育センター京都日本語学校), 他 1 名
	タブレット端末(iPad)学内全面導入実践報告-大変だったこと、良かったこと- 中村和弘(カイ日本語スクール), 他 2 名
	言語習得の側面から捉えた Information Transfer 授業の実践 -初中級におけるノート ティキング準備のカリキュラムの一案- 黒崎亜美(ラボ日本語教育研修所) 他 1 名
	はねる、とぶ 筆ペンを使った漢字学習法 宮岡余里子(クリエイティブ エデュケーション), 平岡憲人(清風情報工科学院日本語科)
	羽衣国際大学における留学生の学習目的と学生指導について 宮竹愛子(羽衣国際大学)

16:15 終了

※なお、日程については当日一部変更になることがあります。御了承下さい。

当初認定番号

平成28年度日本語学校教育研究大会

《 参加申込書 》 《 4名までの場合 》

一般財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐藤 次郎 殿

機 関 名 _____

TEL _____

FAX _____

標記の大会に参加を申し込みます。

記

(1) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	

(2) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	

(3) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	

(4) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	

留意事項：OEメールまたはFAXで8月5日（金）までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyoo.org FAX 03-5304-7813

○交流会参加を取り消される場合は8月17日（水）までに総務部あて連絡してください。連絡のない欠席や8月18日（木）以降取消の場合は、会費を徴収させていただきますので、あらかじめ御承知おき願います。

平成28年度日本語学校教育研究大会 団体割引について(事務連絡)

維持会員機関から5名以上まとめてお申込みの場合は、お一人2,500円の料金でご参加いただけます。

団体割引をご利用の際は、専用の申込書「別紙5-2, 5-3 団体割引用参加申込書」により、FAXまたはメールにて連絡のうえ、8月5日(金)までに参加費をお支払いください。お支払い後のキャンセルや当日欠席の場合も払戻しは致しませんので御留意ください。なお、お支払い済みで欠席された方には、大会終了後に予稿集及び当日配布資料を送付します。

お申込み方法

- ① 別紙5-2, 5-3 団体割引用参加申込書に必要事項をご記入のうえ、EメールまたはFAXで8月5日(金)までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyō.org FAX 03-5304-7813

- ② 参加費の合計金額を8月5日(金)までに、下記振込先にお振込みください。

【振込先金融機関】

三菱東京UFJ銀行ユーエフジェイ(銀行コード:0005) 西新宿支店にしんじゅく(支店コード:646)

受取人名義:一般財団法人日本語教育振興協会いっばんざいだんほうじんにほんごきょういくしんこうきょうかい

口座番号 普通預金 1119510

※名義のカナ表記は「ザイ)ニホンゴキョウイクシンコウキョウカイ」となりますのでご注意ください。

留意事項

- ・送金の際は認定番号又は日本語教育機関名を御記入の上、手続してください。
- ・振込手数料は、各日本語教育機関で負担願います。
- ・領収書は、銀行の発行する振込金受領書をもって代えさせていただきます。

当初認定番号

平成28年度日本語学校教育研究大会
《団体割引用参加申込書》《5名以上の場合》

一般財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐藤 次郎 殿

機 関 名 _____

TEL _____ FAX _____

標記の大会に参加を申し込みます。

申込人数 : _____ 人

入金予定日 : _____ 月 _____ 日

記

(1) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日		交流会
		年 月	職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	
(2) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日		交流会
			職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	
(3) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日		交流会
			職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	
(4) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日		交流会
			職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	
(5) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日		交流会
			職員一般	2 3 日	参加	
			その他	2 4 日	不参加	

機 関 名 _____

()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	23日		参加
			その他	24日		不参加

一 般 参 加 者 用

平成28年度日本語学校教育研究大会

《一般参加者用申込書》

平成28年 月 日

一般財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐藤 次郎 殿

標記の大会に参加を申し込みます。

記

フリガナ		
参加者氏名		
所属先・職名		
連絡先電話番号		
日本語教育経験年数（あれば）	年	月
右の欄に○印をつけてください。 参加費 4000 円。1 日のみ、2 日参加も同額です。		8 月 2 3 日（火）
		8 月 2 4 日（水）
8/23 交流会（別途 3,000 円）		参加する
		参加しない
この大会を何で知りましたか。（ ）内に○印をつけてください。		
（ ） 当協会ホームページ （ ） 日本語教育機関から		
（ ） 教育研究大会ポスター （ ） 知人から		
（ ） その他（具体的にお書き下さい ）		

留意事項：○EメールまたはFAXで8月5日(金)までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyo.org FAX 03-5304-7813

○交流会参加を取り消される場合は8月17日(水)までに総務部あて連絡してください。連絡のない欠席や8月18日(木)以降取消の場合は、会費を徴収させていただきますので、あらかじめ御承知おき願います。